

粕屋地区 CKD・糖尿病対策連携システムのご報告とお願い

日頃から、粕屋地区 CKD・糖尿病対策連携システムにご理解と御協力いただき、ありがとうございます。
平成 24 年の CKD システムの稼働から、10 年以上が経過し、一定の成果が見られたところです。

<ご報告>

2012～2017 年の成果 (片渕医師等による研究報告より)

～粕屋地区 CKD 連携システムが慢性腎臓病の進行に及ぼす影響について～



システム立上げ後は、eGFR の変化の傾きが有意に低下していました。
(すなわち、慢性腎臓病の進行が抑制できたことがわかりました)



保健指導を受けた人は高リスクにもかかわらず、システム立上げ後の eGFR の変化の傾きは 0.073 とゼロに近く、保健指導の効果を示すものと思われました。

～慢性腎臓病の進行に関係するリスク因子について(抜粋)～

(>_<) 収縮期血圧、HbA1c、尿糖は経時的に上昇しており、
血圧コントロールや血糖コントロールが不十分であることがわかりました。

➡ **この結果を踏まえ、令和 4 年に「粕屋地区 CKD・糖尿病対策連携システム」に改定しています**

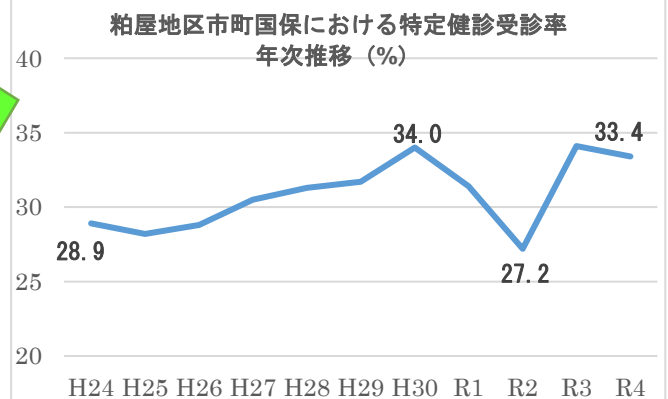
※片渕医師等の研究報告は、粕屋医師会のホームページに掲載されています。

<お願い>

★引き続き、特定健診受診率の向上と受診後の保健指導に御協力をお願いいたします。

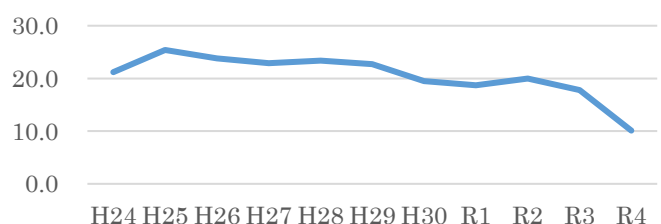
市町においても保健師・栄養士が訪問や面接等の保健指導を実施しますので、連絡票による保健指導の指示をお願いいたします。

粕屋地区国保における特定健診受診率については、当初の 28.9%から、令和 2 年には新型コロナウイルス感染症の影響もあり、27.2%まで落ちましたが、令和 4 年には 33.4%まで回復してきています。
受診率 UP のためには先生方から患者様への声掛けが効果的です。
今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



保健指導依頼率が低下しています

一次医療機関からの保健指導依頼率 (%)



★ 連絡票について ★

患者様が持参された連絡票は、保健指導依頼の有無に関係なく、すべて患者様のお住いの市町へ返送いただきますようお願いいたします。